

広報

No.160

丹波山

TABAYAMA



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成29年11月

編集と発行 丹波山村総務企画課 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



大きな“まいたけ”にビックリ！

10月8日（日）、恒例の「まいたけ祭り」が開催されました。会場の道の駅たばやま農林産物直売所前では、今が盛りの原木まいたけが勢ぞろい、まいたけの天ぷらやきのこ汁、ヤマメの塩焼き、鹿肉ソーセージの販売コーナーには長い行列ができました。丹波山ならではの美味しい秋の味覚を楽しみにたくさんの人々にぎわいました。

主なもくじ

平成28年度決算状況	2～3
村議会9月定例会	4～5
運動会・清流祭・体育祭	6～7
上半期予算執行の状況	8
財政健全化指標の公表	9
地域おこし協力隊活動報告	10
お知らせ	11
丹波の四季写真コンクール	12

平成28年度 普通会計決算状況

歳入 19億7,471万7千円 歳出 15億4,319万6千円

平成28年度の地方財政状況調査（普通会計決算統計）がまとまりました。

普通会計の歳入総額は19億7,471万7千円と前年度と比較して5.1%の減額、歳出総額は15億4,319万6千円と前年度と比較して5.5%の減額になりました。



▲ 小袖登山口の公衆トイレ

2017年は雲取山(2,017m)の年 小袖登山口にトイレ建設

歳入

■村税

4965万8千円
皆さんに納めていただく村民税、固定資産税、軽自動車税、のめこい湯の入湯税などです。前年度比4.1%の減額です。

■地方交付税

9億1165万2千円
村収入の大半を占める地方交付税ですが、前年度比5.9%の減額となりました。算定基礎となる国勢調査人口の減少が主な要因です。

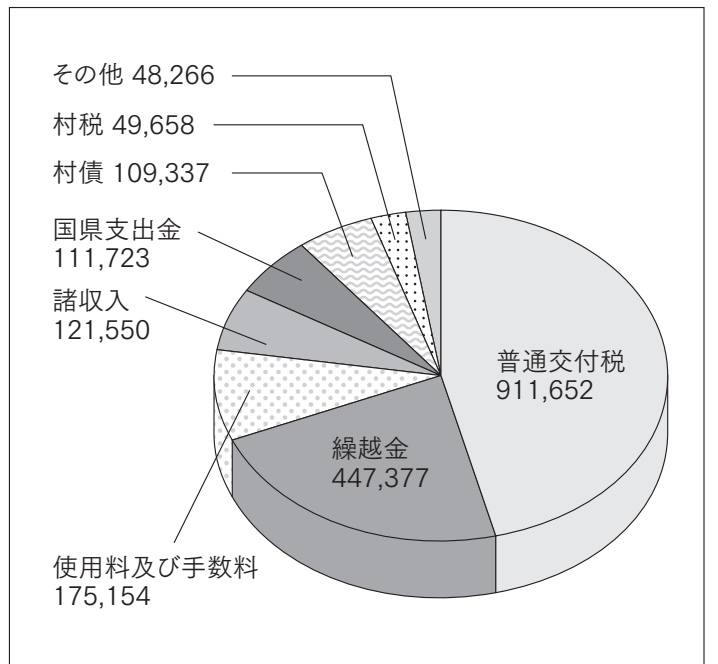
■使用料及び手数料

1億7515万4千円
村営つり場、そば処、ローラーすべり台など水源の里施設の売り上げや、のめこい湯の入浴料などです。前年度比6.0%の減額となりました。

■国・県支出金

1億1172万3千円
国や県からの補助金、負担金、委託金です。前年度比26.4%の減額となりました。前年度に災害復旧事業費があったための減額です。

歳入決算の内訳 (単位：千円)



■繰入金

2160万5千円
村の貯金である基金の取り崩し額です。前年度の10倍弱になりました。今年度は公債費に充当するため、減債基金を取り崩しました。

■諸収入

1億2155万円
水質保全に係る東京都交付金などです。前年度比32.4%の減額になりました。

■村債

1億933万7千円
村の借金である借入金ですが、前年度の半分以下の発行額となりました。内訳は、過疎対策事業債が7360万円、公共事業債が270万円、教育福祉施設等整備事業債が500万円、臨時財政対策債が2803万7千円です。 充当事業は、雲取山登山口公衆トイレ建設、村道鴨沢小袖線舗装修繕工事、橋梁長寿命化修繕工事などに充当しています。

歳 出

歳出の状況を性質別、目的別にしてグラフにしてみました。
主な内容は、次のとおりです。

■人件費

2億61万6千円
村職員の給与や村議会議員、各種委員の報酬などで、前年度比4・6%の減額です。うち職員給は1億580万2千円で、前年度比4・4%

■物件費

の減額となっています。

4億3148万2千円
各公共施設の光熱費や事務用消耗品などです。前年度比6・3%の増額となりました。セキユリティ強靱化事業の実施、ごみ収集車、除雪車の購入、地域おこし協力隊員増員による経費が増えたためです。

■補助費等

1億5535万4千円
各種団体等への補助金など

■積立金

です。前年度比4・1%の減額となりました。

2億5839万9千円
村の貯金である基金への積立金です。前年度に比較し皆増となりました。

▼財政調整基金

5億2083万5千円

▼減債基金

2億5032万8千円
その他特定目的基金
11億7874万5千円

▼土地開発基金

1億6845万2千円

■公債費

1億446万4千円
村の借金の返済額で、前年度比7・9%の減額です。

平成28年度末の未償還元金残高は、13億655万円となっています。元利償還金の一部を地方交付税に算入される有利な起債がほとんどです。

■普通建設事業費

1億2554万6千円

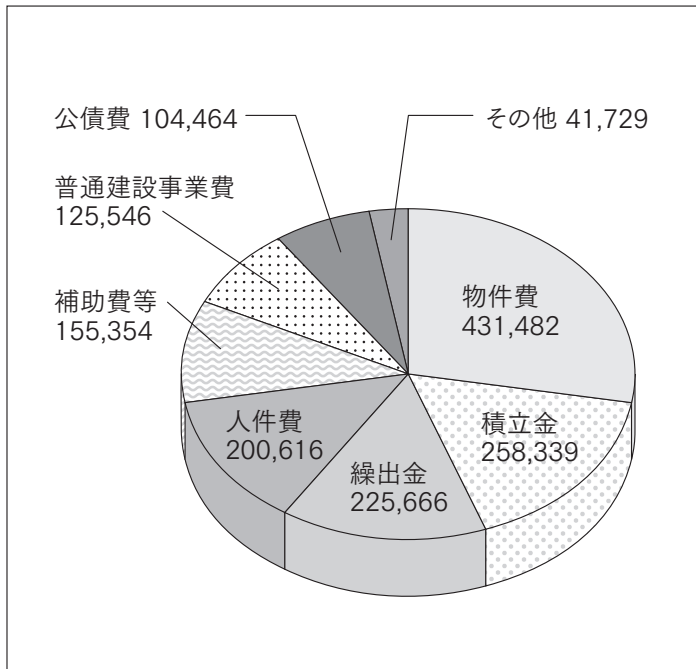
公共施設の建設や道路改良など投資的な経費で、前年度比65・2%の減額となりました。

前年度実施した温泉新ボイラー施設、消防署出張所建設事業が終了したためです。
補助事業は4355万円、主な事業は、村道小袖線舗装修繕事業、橋梁長寿命化修繕工事などです。

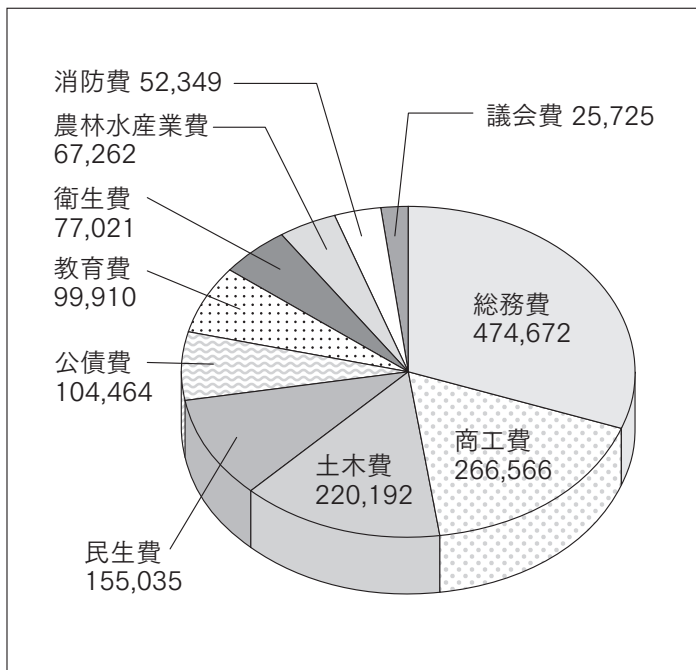
単独事業は7794万6千円、主な事業は、雲取山登山口公衆トイレ建設工事、林道大指線法面復旧工事などです。

歳出決算の内訳 (単位：千円)

■性質別にみた歳出



■目的別にみた歳出



■繰出金

2億2566万6千円
簡易水道会計や下水道会計など特別会計の不足分を一般会計から補うもので、前年度比10・8%の減額となりました。

【財政状況の指数】

財政運営の弾力性を示す経常収支比率は83・5%と、前年度を7・3ポイント上回りました。

基準財政需要額に占める基準財政収入額の割合である財政力指数は昨年度と同じ0・06と、依然として0・1にも満たない脆弱な財政状況です。

村議会9月定例会は、9月13日に開会し、15日に閉会いたしました。

審議された案件は、平成29年度補正予算や平成28年度決算認定、条例案、契約の締結、報告、議員発議など21件が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

一般質問では守屋保志議員から2件の質問がされました。

村 議 会

9月定例会

一般会計の追加額は

1億1178万1千円

■一般会計補正予算

平成29年度一般会計補正予算(第2回)は、1億1178万1千円を追加して、補正後の予算額は15億699万7千円となりました。

歳入の主な内容は、

▼国庫支出金

2401万1千円追加
地方創生推進交付金が合計で2245万円、番号制度システム改修費補助金が156万1千円です。

▼繰入金

1億4178万7千円減額
前年度繰越金が確定したため、当初予算で計上した基金繰入金を全て減額して財源の組み換えを行いました。

▼繰越金

2億2955万7千円追加
前年度からの繰越金です。
歳出について、目的別に見た主な内容は、

▼総務費

5160万1千円追加

地方創生推進交付金事業費が合計で4490万円の追加です。

事業の内訳は「豊かな自然環境と地域資源を活かした丹波山村四季のプログラムづくり計画」、「村の資産を活用したヘルスケアビジネスによる地域再生計画」、「遠隔農業ウエブシステムを利用した移住促進事業計画」の各事業です。

ほかに、番号制度システム改修費委託料300万3千円や職員研修負担金100万円などです。

▼民生費

1万円追加
介護保険特別会計への繰入金です。

▼衛生費

66万円追加
子ども医療費支給事業費25万円、乳幼児医療費支給事業費41万円です。

「村議会だより」が発刊されました!

丹波山村議会では、この度、「村議会だより」を発刊することになりました。

創刊号として平成29年6月定例会と6月臨時会の内容を、第2号として9月定例会の内容を掲載いたしました。

これまでも議員有志により私費で発行した経緯もありますが、今回からは公費での発行となります。「広報丹波山」だけでは紹介しきれなかった村議会議員の活動や一般質問、予算審議での質疑応答、村長や各担当課長の答弁など、より詳しく、わかりやすくお伝えしていこうと思います。

有線テレビ11チャンネルでの議会放映も、これまでどおり行いますので、併せてご覧ください。

一般質問や質疑応答を中心に
お知らせします。



一般会計及び特別会計 全会計の決算を認定

▼農林水産業費
901万円追加

鹿肉処理加工施設のラベ
ラー購入費の81万円と、林業
専用道山王ダワ1号支線路側
改修工事の820万円です。

▼土木費
50万円追加
橋梁修繕費50万円です。

▼諸支出金
5000万円追加
庁舎整備基金への積立金と
して5000万円です。

平成29年度末の基金現在高
は5億60万9千円となる見込
みです。

■簡易水道事業会計 補正予算

平成29年度簡易水道事業特
別会計補正予算は、275万
円を追加しました。

主な内容は、小峰山浄水場
改修事業費です。用地測量45
万円、ボーリング調査170
万円、用地購入費60万円を計
上いたしました。

■介護保険会計 補正予算

平成29年度介護保険特別会
計補正予算は、16万円を追加
しました。

主な内容は、認知症初期支
援チーム会議報奨金、国庫支
出金等償還金です。

■温泉事業会計 補正予算

平成29年度温泉事業特別会
計補正予算は、110万円を
追加しました。

主な内容は、道の駅駐車場
警備委託料です。

■決算の認定

平成28年度一般会計及び特
別会計10会計について、村監
査委員（坂本五一さん、守屋
茂久さん）による決算監査を
経て村議会に提出され、全会
計が認定されました。

普通会計の決算状況につい
ては2/3ページで説明しま
したが、各会計ごとの決算額
は下表のとおりです。

■のめこい湯改修工事 請負契約締結に ついて

契約の方法 指名競争入札
契約金額 1億767万6
千円（消費税込み）

工期 契約締結の翌日から
平成30年2月28日
契約の相手方 植野興業株
式会社（甲州市）

■条例改正等

▼介護保険条例の一部を改正
する条例の制定について
介護保険法の改正に伴う条
例の改正です。

▼教育委員会組織条例の改正
について
丹波山村教育委員会は教育
長と2人の委員で組織すると
定めるものです。

■一般質問

守屋保志議員から「村民か
らの陳情や要望及び議会から
の提言、答弁内容に対する執
行機関の取り組みについて」と
「温泉施設改修工事中の職
員及び従業員の処遇並びに道
の駅と温泉施設の管理運営に
ついて」の2件の質問があり
ました。

質問や答弁内容など、詳し
くは、議会だよりをご覧ください。
さい。

(単位：千円)

平成 28 年度各会計の決算額

会 計 名		歳入総額	歳出総額	繰越すべき財源	実質収支	
一般会計		1,798,069	1,373,573	8,013	416,483	
特 別 会 計	国民健康保険会計	事業勘定	138,408	126,728	0	11,680
		直診勘定	83,944	83,299	0	645
	簡易水道事業会計		30,962	27,417	0	3,545
	水源の里保健休養施設事業会計		21,318	20,924	0	394
	特定環境保全公共下水道事業会計		163,904	160,387	0	3,517
	有線テレビ放送施設事業会計		5,323	5,134	0	189
	教育奨励資金会計		4,409	0	0	4,409
	介護保険会計		118,879	108,413	0	10,466
	温泉事業会計		180,198	178,165	0	2,033
	介護サービス事業会計		413	123	0	290
	後期高齢者医療会計		13,876	11,495	0	2,381



9月9日(土)、丹波小学校校庭において「丹波小中学校合同運動会」が開催されました。「輝け☆」のスローガンのもと、赤組・白組に別れての熱戦が繰り広げられました。小学校の全校児童は10名、中学校も全校生徒10名と少ないですが、保育所児童5名も参加し、丹波の子どもたちの笑顔が輝いていました。

丹波小中学校運動会

▲ 優勝したのは白組チーム



▲ 風船が落ちないように



▲ やったー、お宝ゲット!



▲ 姉弟で力をあわせて

村民体育祭

10月1日(日)、村民グラウンドにおいて「村民体育祭」が行われました。

よく晴れたさわやかな秋空の下、子どもからお年寄りまで総参加しました。綱引きや各種団体リレーでは、今年も熱い戦いが繰り広げられ、会場は盛り上がりました。

総合防災訓練も併せて開催し、防災関連の競技なども考案し、楽しく、ためになる村民体育祭になりました。



▲ 防災訓練の催しも盛りだくさん



▲ 白熱の綱引き紅白戦



▲ スタート前で緊張しています

丹波中学校清流祭

9月9日(土)、丹波中学校では、「UNION」をテーマに「第49回清流祭」が開催されました。「UNION」には、団結・結合という意味があります。午前中は「丹波小中学校合同運動会」のため、午後からの開催になりましたが、全校生徒10名が力を合わせて、全校音楽、学年発表など、日ごろの努力の成果を発揮し、伝統ある清流祭を盛り上げました。



▲ 全校生徒10名で合唱しました

▶ 伝統の全校音楽



▲ 交通安全弁論発表は倫君



▲ じゃんけん大会優勝は智子さん



▲ 村長とじゃんけんぼーん



◀ 小中学生リレーに会場は大声援



▲ 各種団体リレーでのスタートダッシュ



▲ どじょうをもってダッシュ

一般会計では、予算額15億699万7千円に対して収入済額は9億8418万7千円で収入率は65.3%でした。支出済額は3億2712万7千円で支出率は21.7%となっています。

特別会計では、予算額8億6004万8千円に対して収入済額は2億2575万5千円で収入率は26.2%でした。支出済額は3億521万8千円で支出率は35.5%となっています。

平成 29 年度 上半期

予 算 執 行 の 状 況

平成29年度上半期（4月1日～9月30日）の歳入歳出状況についてお知らせします。
平成29年9月30日現在

一般会計予算の収支状況

(単位：千円・%)

【歳入】

科 目	予算額	収入済額	収入率
村 税	46,813	33,730	72.1
地方譲与税等	14,252	7,333	51.5
地方交付税	636,000	499,899	78.6
分担金・負担金	2,021	982	48.6
使用料・手数料	9,408	5,599	59.5
国庫支出金	73,568	9,940	13.5
県支出金	22,167	2,267	10.2
財産収入	1,503	3,271	217.6
寄付金	3,000	135	4.5
繰入金	17,633	0	0.0
繰越金	309,690	416,483	134.5
諸収入	139,242	4,548	3.3
村債	231,700	0	0.0
合 計	1,506,997	984,187	65.3

【歳出】

科 目	予算額	支出済額	支出率
議会費	27,747	13,766	49.6
総務費	281,981	76,009	27.0
民生費	208,061	56,770	27.3
衛生費	96,938	18,046	18.6
農林水産業費	98,750	17,138	17.4
商工費	94,176	22,379	23.8
土木費	369,393	6,236	1.7
消防費	63,097	26,508	42.0
教育費	106,961	41,165	38.5
災害復旧費	0	0	0.0
公債費	107,893	49,110	45.5
諸支出金	50,000	0	0.0
予備費	2,000	0	0.0
合 計	1,506,997	327,127	21.7

特別会計予算の収支状況

(単位：千円・%)

会 計 名	予算額	収入済額	収入率	支出済額	支出率	
国民健康保険会計	事業勘定	149,987	38,371	25.6	42,042	28.0
	直診勘定	90,534	16,729	18.5	37,836	41.8
簡易水道事業会計	48,290	4,676	9.7	14,138	29.3	
水源の里保健休養施設事業会計	26,400	12,320	46.7	10,615	40.2	
特定環境保全公共下水道事業会計	179,377	6,669	3.7	64,289	35.8	
有線テレビ放送施設事業会計	8,563	1,815	21.2	800	9.3	
教育奨励資金会計	1,445	4,674	323.5	300	20.8	
介護保険会計	146,045	47,601	32.6	46,230	31.7	
温泉事業会計	195,559	87,659	44.8	84,189	43.1	
介護サービス事業会計	515	319	61.9	83	16.1	
後期高齢者医療会計	13,333	4,922	36.9	4,696	35.2	
合 計	860,048	225,755	26.2	305,218	35.5	

※予算額は9月補正後の金額で、歳入科目の地方譲与税等とは、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金の合計です。

財政健全化指標の公表

平成28年度決算に基づく健全化判断比率、資金不足比率の状況について村監査委員により審査が行われ9月定例村議会に報告されました。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の財政危機の早期発見と健全化を促すことを目的とし、財政健全化判断比率及び資金不足比率の公表を義務付けています。丹波山村の平成28年度の決算における財政指標は次のとおりです。いずれの比率も国で示す基準値を下回り、財政の健全化が確保されています。

■財政健全化判断基準

指 標	平成28年度比率	早期健全化基準	財政再建基準	説 明
実質赤字比率	赤字なし	15.0 %	20.0 %	一般会計の実質収支額が赤字の場合、標準的な財政規模に対する赤字額の割合を示す比率
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0 %	30.0 %	全会計を対象とした実質収支額が赤字の場合、標準的な財政規模に対する赤字額の割合を示す比率
実質公債費比率	3.0 %	25.0 %	35.0 %	一般会計等から支出する元利償還金などの標準的な財政規模に対する比率
将来負担比率	赤字なし	350.0 %	—	一般会計等が将来負担するべき実質的な負債の標準的な財政規模に対する比率

早期健全化基準とは…健全化判断比率のうち、この基準を一つでも上回ると「財政健全化段階」となり財政健全化計画を策定し、議会の議決を要します。

財政再生基準とは…健全化判断比率のうち、この基準を一つでも上回ると「財政再生段階」となり財政再生計画を策定し、議会の議決を要します。

■資金不足比率

特別会計	資金不足比率	経営健全化基準	説 明
簡易水道事業	資金不足なし	20.0 %	公営企業会計ごとの収入と支出の差引が赤字の場合の、事業規模に対する資金不足額の割合を示す指標
特定環境保全公共下水道事業	資金不足なし		



全国学力・学習状況調査の結果から

丹波山村教育委員会 教育長 野崎喜久美

4月18日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。この調査は、「児童生徒の学習の状況を把握し、その改善に努めること」を目的としており、国語と算数（数学）による「学力調査」とアンケート形式によって学習や生活の様子について「質問紙調査」の2つで構成されています。

本村の小・中学校では、管理職の先生方が若い先生方を熱心に指導しながら小規模の特性を活かした指導が行われています。さらに、今回の調査で明らかになった課題を日々の授業につなげ、全ての子どもに「確かな学力」が身に付くよう、一層の工夫・改善に取り組みます。

子どもたちが生きていく時代は、国際的な社会の進展が加速する中、自分の意見や考えをしっかりと述べたり、理由や根拠を相手にわかりやすく説明したりする力が求められるとされています。そして、「確かな学力」は、子どもたちの可能性を伸ばし、夢を実現させるために不可欠な要素となるでしょう。

親や家族だけでなく、地域社会の人たちとの関わりあいを持ち、子どもたちを育てていく気持ちを共有することにより、様々な経験を経ながら確かな学力や規範意識等を身に付けた子どもたちの育成に努めていきたいと思ひます。

地域おこし協力隊
活動報告



七ツ石神社が村有形文化財に指定！ 史跡としての整備を進めていきます

今後も、文化の保存と継承の活動を進めていきたい
寺崎美紅隊員



▲ ひび割れ壊れてしまいそうな狛犬

七ツ石山の山頂付近に位置する七ツ石神社を「七石権現社旧社地」として、8月31日付で村の有形文化財に指定していただきました。

七ツ石神社は、奥多摩から秩父をつなぐ石尾根の要衝にあり、かつては秩父三峯神社の奥宮ともいべき歴史を持つと語られています。

しかし、丹波山村ではほとんどの歴史資料が失われてしまっており、あらゆる文化の



▲ 今にも崩壊しそうな七ツ石神社

根拠を示すことが難しい状況でした。

そんな中、数少ない資料や近隣の情報をつなぎ合わせ、七ツ石神社が江戸期に「七石権現」であったこと等が分かりました。

社殿も傾いてしまったまま、村と山を見守り続けてくれた社に恩返しの意味も言めて、できるだけ早い整備を行っていく予定です。よろしくお願いいたします。

丹波山村の鹿を全国に！

山梨県産の鹿を活用した鹿製品の開発に丹波山村が参入
保坂幸徳隊員



山梨県産の鹿を積極的にPRしていきます。



で村内の鹿皮を使った新たな商品展開も計画しています。

その他、食用の鹿肉についても、来年の年明けを目標に山梨県ジビエブランド認定を目指しHACCP（製品の安全を確保する衛生管理の手法）の導入を計画しており、皮だけでなく肉の販売にも力をいれ、全国に向けて丹波山鹿を積極的にPRしていきます。



▲ 丹波山産の鹿皮が印伝に

現在山梨県内にて、山梨県産の鹿皮を活用した製品の開発が進んでいます。

昨年度には山梨県と「印伝の山本」（甲府市朝気）が協力し、山梨県産の鹿皮を使用した印伝ブランド「URUS HINASHIRUKA」を発表、現在も積極的に販売活動を進めています。

商品発表当初は、県内の別の鹿処理施設から提供される鹿皮を使用していましたが、今後、丹波山村でも、同ブランドへの鹿皮の提供を進めるほか、年末には山梨県と共同

お知らせ Information

新しい保育士です

10月1日付で丹波山村保育所に新しい保育士、永石みか先生が採用になりました。永石先生は上野原市在住です。



村職員の人事異動について

9月1日付で村職員の人事異動がありました。新しい配置は次のとおりです。温泉観光課長が不在ですが、総務企画課長が兼務することになりました。

【配置換え】

()内は旧配置と職名
総務企画課長兼温泉観光課長 (総務企画課長) 木下喜人
住民生活課長 (温泉観光課長) 長谷川達弥

振興課長

(住民生活課長) 芦澤将一郎
議会議務局長

振興課主事

(住民生活課主幹) 芦澤泰士
(教育委員会主事) 船木隆嘉
温泉観光課主事

【振興課主事】

磯部智博
教育委員会主事
(温泉観光課主事) 瀧本清明

【採用】

歯科診療所パート 岡部 咲
振興課長 木下武久

山梨県最低賃金が1時間784円に改定

山梨県の最低賃金は、平成29年10月14日から25円引き上げられ、1時間当たり784円に改定されました。

▼お問い合わせ先

山梨県労働局賃金室
055-225-2854

都留労働基準監督署

0554-43-2195

公証役場の利用について

公証役場は遺言書の作成、金銭・土地・建物の賃借、離

婚に伴う慰謝料・療養費・財産分与等に関する大切な契約を公正証書で作成していただきます。

公正証書作成のための相談(秘密厳守)は無料ですので、お気軽にご相談ください。

▼お問い合わせ先
大月公証役場
0554-23-1452

義援金の受付結果について

秋田県大雨災害に対する義援金ですが、村内8箇所に募金箱を設置した結果、これまでにお寄せいただいた義援金の集計は次のとおりです。皆さんのご協力ありがとうございました。

設置場所	金額 (円)
役場	4,055
社会福祉協議会	3,050
診療所	8,651
道の駅直売所	3,658
のめこい湯	1,032
船木商店	753
木漏れ日	680
やまびこ食堂	42
合計	21,921

丹波小学校が山人会賞を受賞



10月11日、甲府市の山日YBS本社で表彰式が行われました。丹波小学校が取り組んでいる特色ある教育活動として、山梨県指定無形民俗文化財であるささら獅子舞の伝統を守り、伝えていく小さな学校の取り組みが評価されての受賞となりました。

青柳安江さんが山梨県文化協会連合会会長表彰を受賞



5月29日、山梨県庁で授賞式が行われました。青柳安江さんは長年にわたり丹波山村文化協会会長、山梨県文化協会理事として活躍中で、特に華道、大正琴の振興と発展に尽力された功績を認められての受賞となりました。



▲ I部 最優秀賞 雲上の集落 清水源三

丹波の四季 第27回写真コンクール 入賞作品決定

第27回丹波の四季写真コンクールの入賞作品が決定しました。応募作品数は、I部45点、II部16点の計61点の中から厳正な審査が行われました。最優秀賞には、東京都東大和市にお住まいの清水源三さん撮影の「雲上の集落」が選ばれました。これら入賞作品を使用した「平成30年ふるさとカレンダー」もまもなく完成します。今回も四季折々の美しい風景がそろいました。入賞者の方々を紹介します。(敬称略)



▲ I部 優秀賞 美しい坂道 浜中広治



▲ I部 優秀賞 獅子舞奉納 岡田泰文



▲ II部 優秀賞 山霧湧く 菊地和夫

<p>II部</p> <p>優秀賞</p> <p>山霧湧く 菊地和夫</p>	<p>晩秋の所畑 星野郁男</p> <p>秋彩 宮森義雄</p> <p>納涼のひと時 内野隆造</p> <p>秋彩 久保 亘</p> <p>雪景色 守重千明</p> <p>芽吹く頃 新井明夫</p> <p>桜咲く頃 山口かほる</p> <p>うねる丹波川 守屋喜彦</p> <p>緑流の響き 平井弘史</p>	<p>I部</p> <p>最優秀賞</p> <p>雲上の集落 清水源三</p> <p>優秀賞</p> <p>美しい坂道 浜中広治</p> <p>獅子舞奉納 岡田泰文</p>
<p>12月 晩秋の所畑 星野郁男</p> <p>11月 秋彩 宮森義雄</p> <p>10月 美しい坂道 浜中広治</p> <p>9月 秋彩 久保 亘</p> <p>8月 納涼のひと時 内野隆造</p> <p>7月 獅子舞奉納 岡田泰文</p> <p>6月 緑流の響き 平井弘史</p> <p>5月 うねる丹波川 守屋喜彦</p> <p>4月 桜咲く頃 山口かほる</p> <p>3月 芽吹く頃 新井明夫</p> <p>2月 雪景色 守重千明</p> <p>1月 雲上の集落 清水源三</p>	<p>【カレンダー採用】</p> <p>お獅子と遊ぶ 高橋正仁</p> <p>三匹揃って 内山義之</p> <p>楽しいカヌー教室 本多武司</p> <p>太鼓の響き 真次 弘</p>	